

# 2018年度 第3四半期 決算説明資料

2019.1.30

## 将来の見通しに関する注意事項

このプレゼンテーションに掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

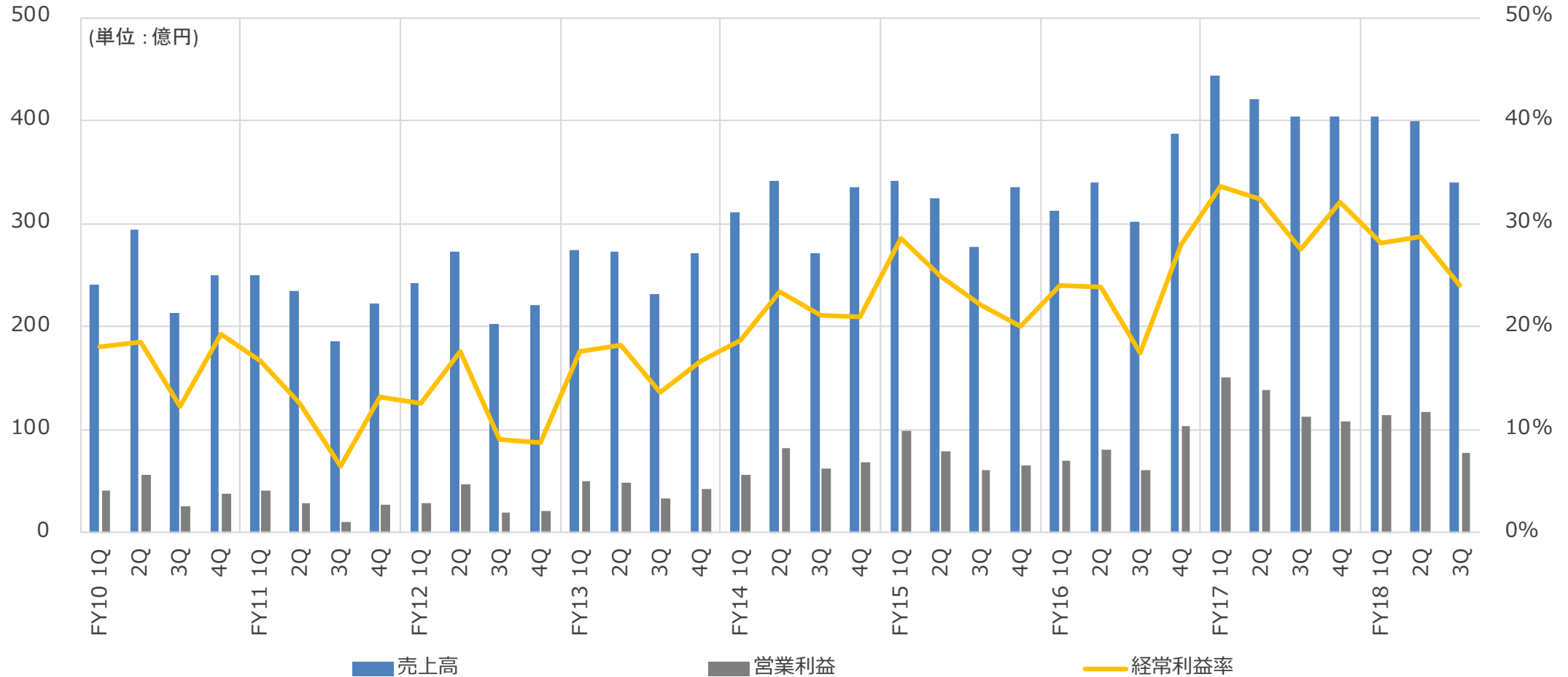
実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、世界・日本経済の動向、急激な為替相場の変動ならびに戦争・テロ活動、災害や伝染病の蔓延等があります。

(単位：百万円)	FY2018	FY2018	QoQ		FY2017	YoY	
	3Q	2Q	差額	(%)	3Q	差額	(%)
売上高	34,006	39,953	-5,947	-14.9%	40,451	-6,445	-15.9%
売上総利益	20,193	23,746	-3,553	-15.0%	24,309	-4,116	-16.9%
GP率	59.4%	59.4%	0.0p	-	60.1%	-0.7p	-
販売管理費	12,454	12,005	449	3.7%	13,029	-574	-4.4%
営業利益	7,738	11,740	-4,002	-34.1%	11,280	-3,542	-31.4%
経常利益	8,161	11,467	-3,306	-28.8%	11,118	-2,957	-26.6%
経常利益率	24.0%	28.7%	-4.7p	-	27.5%	-3.5p	-
税 前 利 益	7,831	11,172	-3,340	-29.9%	9,913	-2,082	-21.0%
純 利 益	6,225	8,044	-1,820	-22.6%	7,248	-1,023	-14.1%

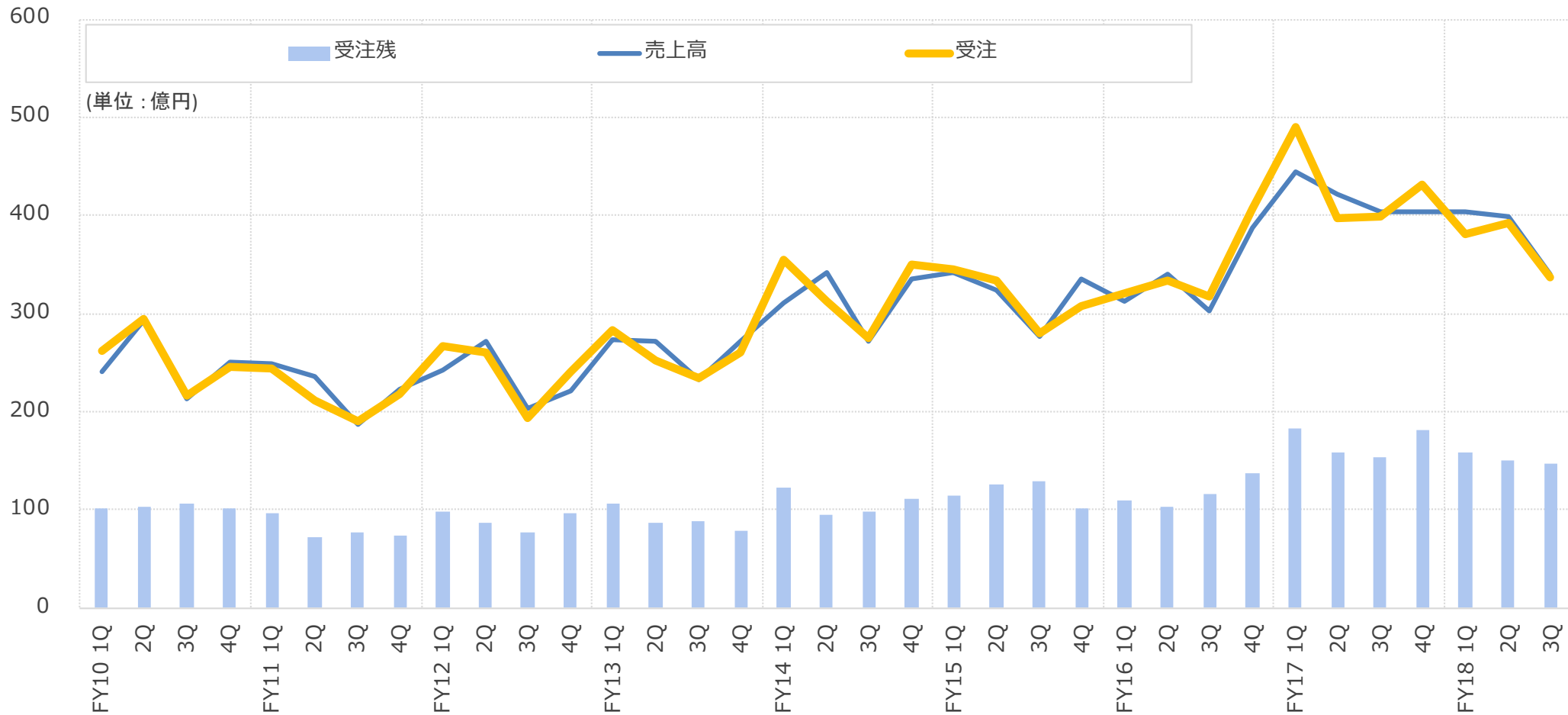
売上高： 装置売上がYoY、QoQともに減少 投資意欲の減退や季節性によるもの

GP率： YoYで低下したものの、高水準で推移

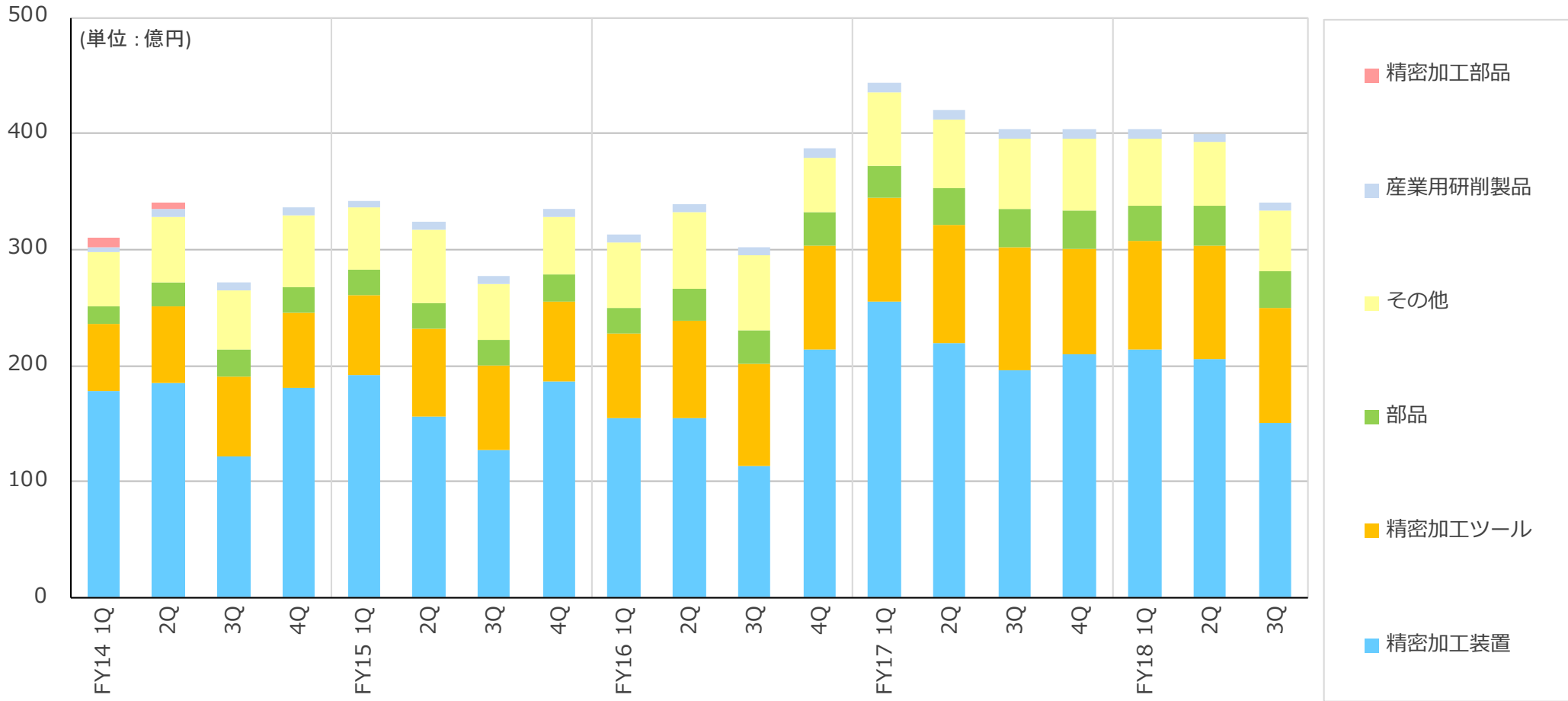
販売管理費： YoY 主に人件費の減少によるもの



売上減少により、営業利益は8四半期ぶりに100億円を割り込むが、利益率は20%超で推移  
 (FY18\_3Q 営業利益率22.8% 経常利益率24.0% 純利益率18.3%)

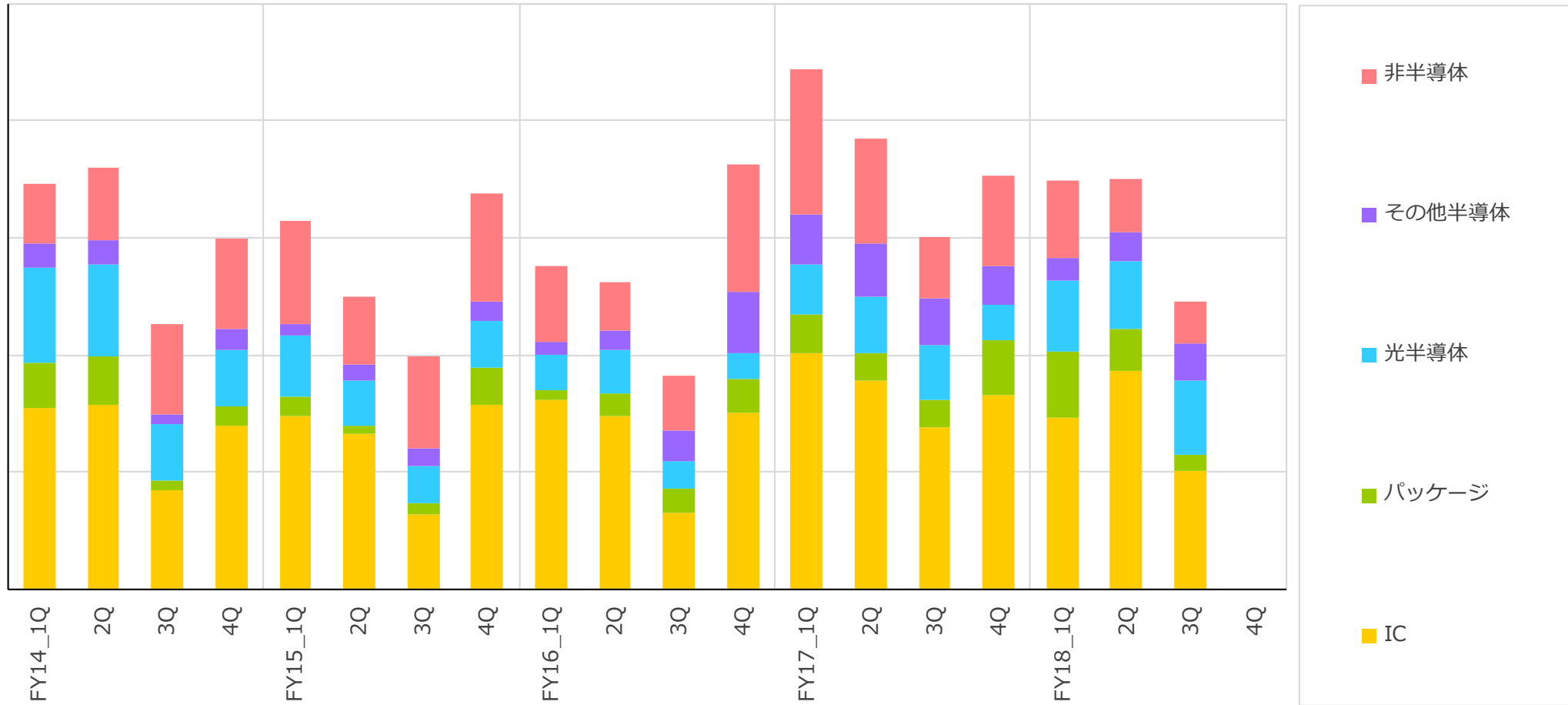


FY18\_3Q 受注高 約337億円、受注残 約147億円  
 季節性などにより顧客の投資意欲は低下し、売上・受注ともに減少



装置 QoQ 減少 ダイサ、グラインダともに減少  
 消耗品 QoQ 増加 顧客の設備稼働率に連動して出荷は高い水準で推移  
 ※構成比数値は、Webサイト「補足情報」に記載

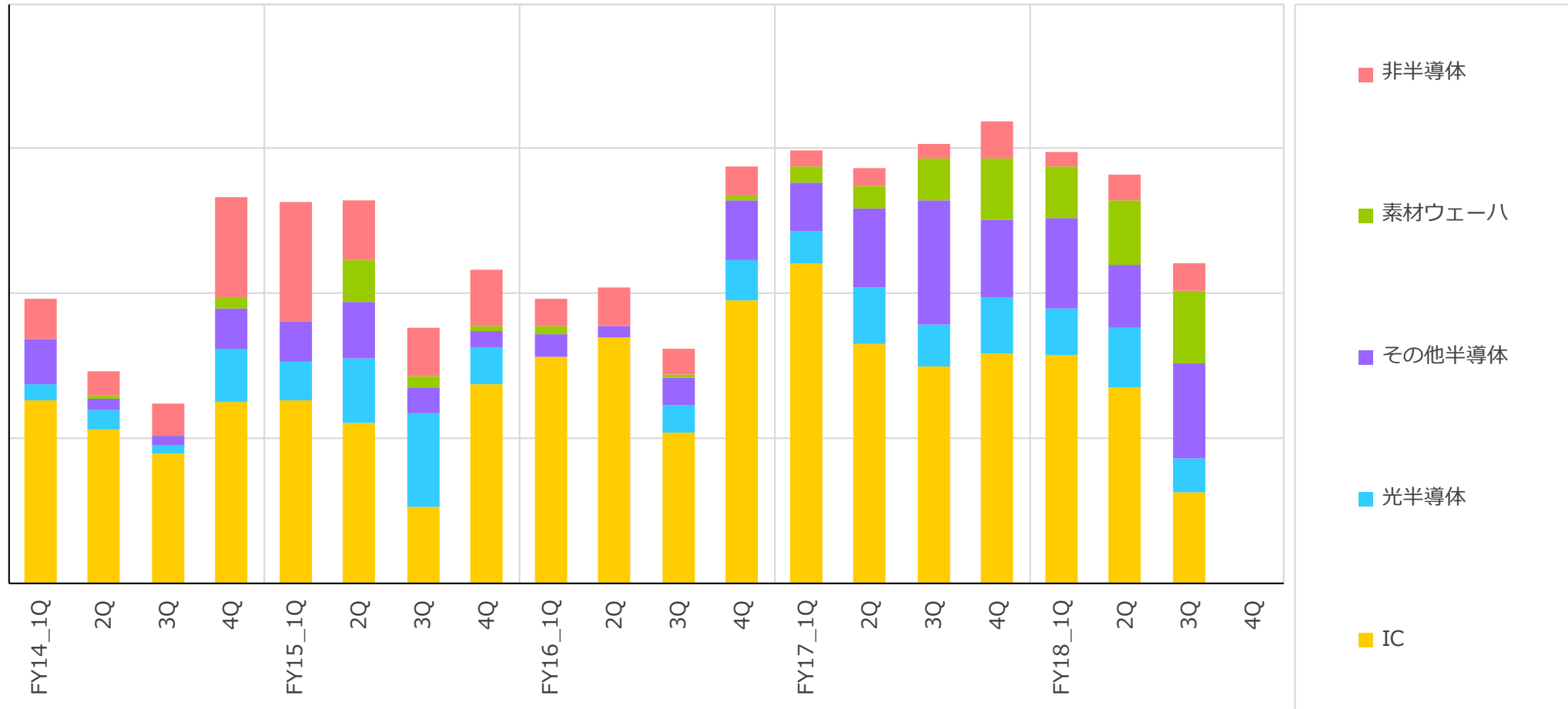
# ダイサ用途別売上高(単体)



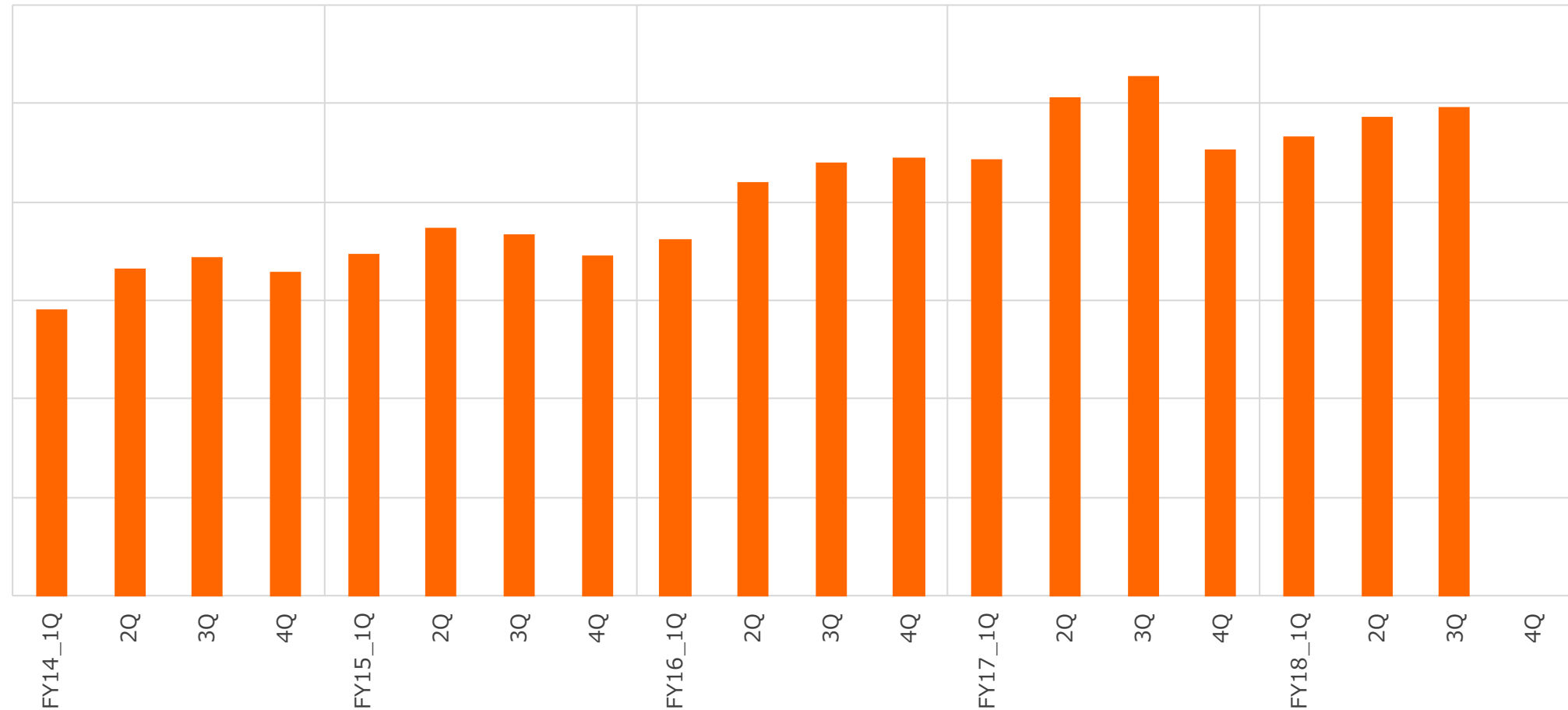
QoQ  
YoY

季節性などにより投資意欲が低下するなか、LEDなどの光半導体向けが堅調  
IC向けは、前年の高水準からは低下したものの10-12月期としては底堅く推移

# グライнда用途別売上高(単体)



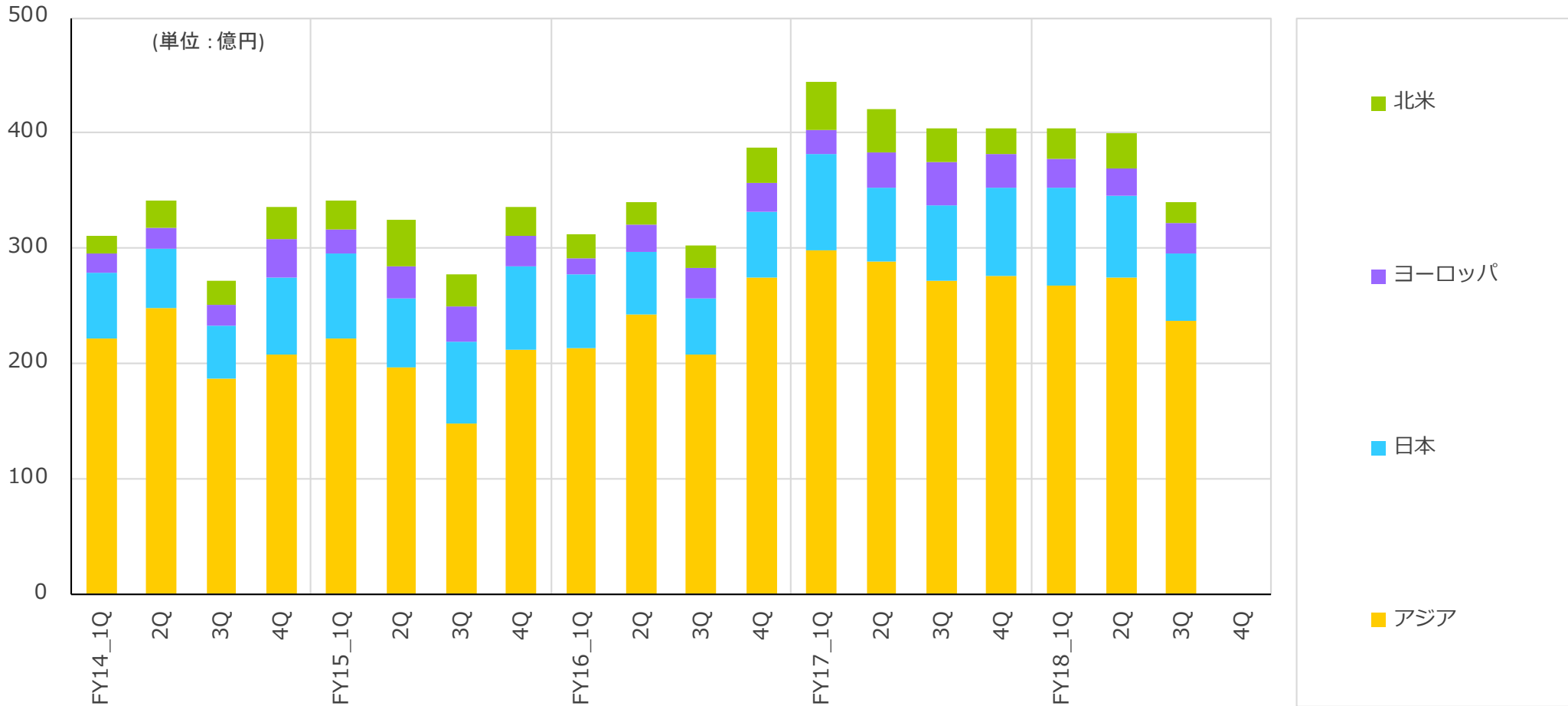
QoQ     ダイサ同様、I C向けが減少したものの、その他半導体や素材ウェーハが下支え  
 YoY     QoQと同様にI C向け以外の用途が下支え



QoQで増加

顧客の設備稼働率は連動して、需要が着実に増えたことで精密加工ツールの売上高水準で推移





YoY  
QoQ

前年の積極投資に比べると、全地域で売上減少だが水準は底堅い  
 季節性などの影響により、アジアや北米を中心に投資意欲が減退  
 海外売上高比率は82.6% (前年同期は83.9%)

(単位：百万円)	FY2018 3Q	FY2018 2Q	差額
現金及び預金	88,269	90,643	-2,374
受取手形・売掛金	37,981	45,398	-7,418
たな卸資産	38,327	36,756	1,571
流動資産	168,997	175,926	-6,929
有形固定資産	70,265	70,288	-24
固定資産	82,008	81,821	187
総資産	251,006	257,747	-6,741
流動負債	36,077	44,295	-8,218
固定負債	763	812	-49
負債合計	36,840	45,107	-8,268
純資産	214,165	212,639	1,526
負債純資産合計	251,006	257,747	-6,741
自己資本比率	84.8%	82.1%	2.7p

総資産：売掛金の減少ほか、法人税など各種支払いにより現預金が減少

負債：未払法人税等や仕入債務などが減少

純資産：利益剰余金が増加

(単位：億円)

FY17

FY18

今回予想

	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	444	421	405	404	404	399	340	323
営業利益	151	138	113	108	114	117	77	65
経常利益	149	137	111	130	113	114	82	68
純利益	107	95	72	98	83	80	62	51
営業利益率	34.0%	32.7%	27.9%	26.8%	28.4%	29.4%	22.8%	20.1%
経常利益率	33.6%	32.5%	27.5%	32.1%	28.1%	28.7%	24.0%	21.2%
純利益率	24.0%	22.5%	17.9%	24.2%	20.6%	20.1%	18.3%	15.8%

想定為替レート  
為替感応度（連結年換算）

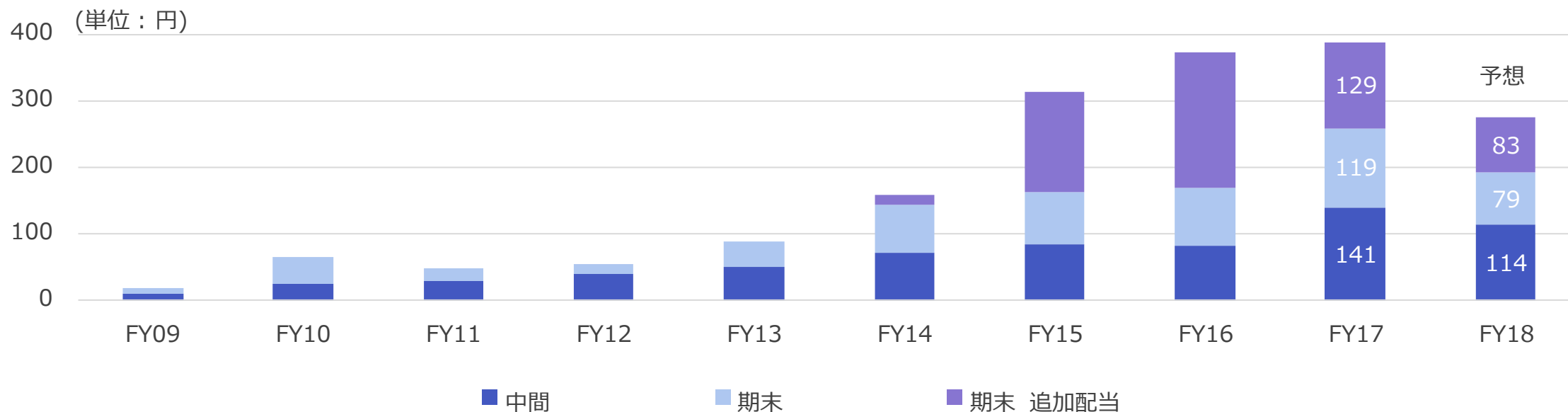
US\$ : 100円  
US\$ : 約7億円

Euro : 115円  
Euro : 約3千万円

## 【配当方針】

1. 期末、中間の年2回、連結半期純利益の25%を配当する
2. 安定配当として半期10円（年間20円）を維持。ただし3期連続で連結純損失の場合を除く
3. 期末時点で赤字の場合を除き、配当及び法人税支払い後の現預金残高が予定必要資金額(\*)を超過した場合は、上記1.に加え、超過金額の3分の1を目処に配当に上乘せする（追加配当）

\*技術資源購入資金（技術特許購入、ベンチャーへの出資等）および設備拡張資金、有利子負債返済資金など

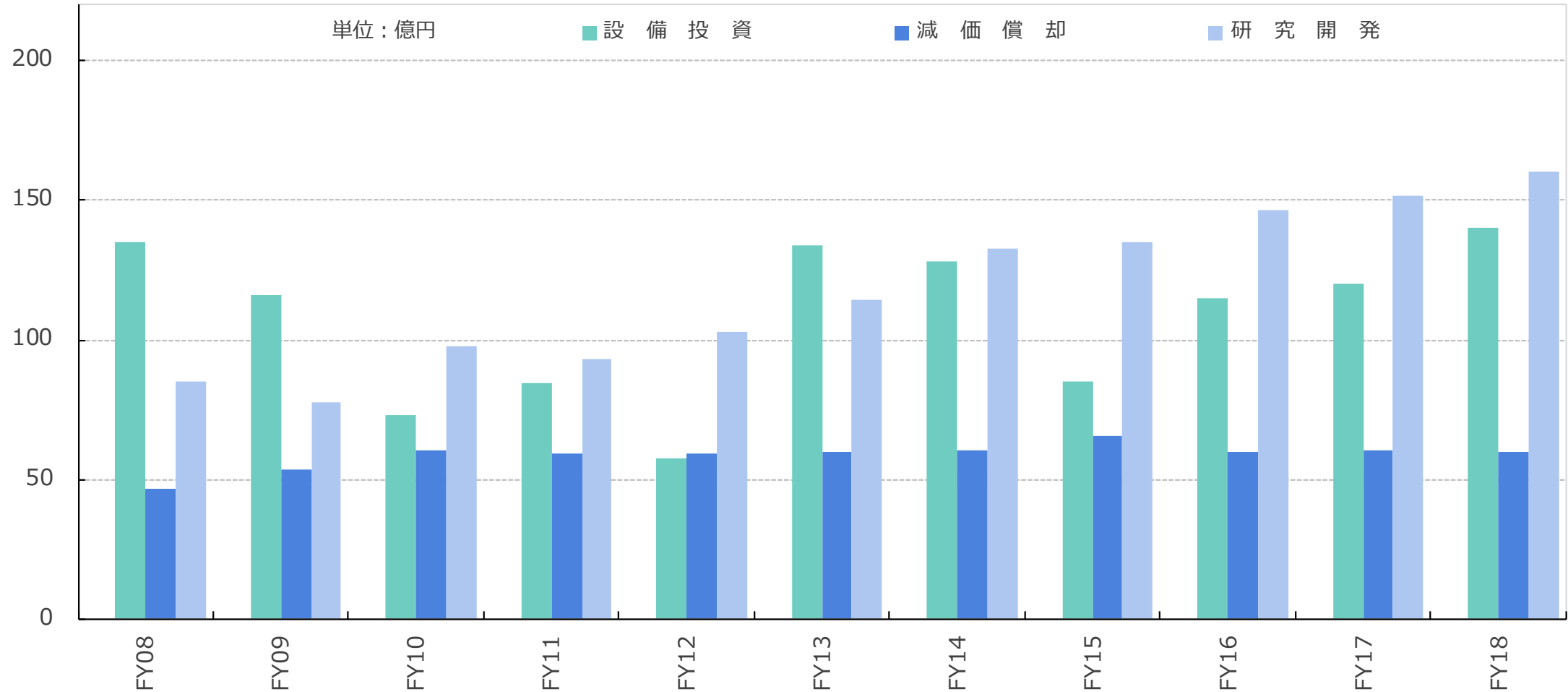


FY18	中間	114円	期末	162円 (予想)	(内 追加配当83円)
FY17	中間	141円	期末	248円	(内 追加配当129円)

## 今回予想



上記、余剰資金の3分の1を追加配当の原資とする



## FY18見通し

設備投資：工場新棟建設及び拠点拡張等を予定	140億円前後	(FY17実績 120億円)
減価償却：前年度並の償却を想定	60億円前後	(FY17実績 60億円)
研究開発：積極的な研究開発を実施予定	160億円前後	(FY17実績 151億円)

YoY		FY18 Full Year		
精密加工装置	薄化DGP		-20%	
	薄化以外		微増	
	グラインダ		-10%	
	ダイサ	ブレードダイサ		-25%
		レーザソー		-10%
				-20%
精密加工装置			-20%弱	
精密加工ツール			微減	
その他			-10%	

売上構成の実績値は、Webサイト「補足情報」に記載